

## カテゴリー6対応 超細径LANケーブルの販売開始

富士電線株式会社（本社：神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：上村憲三）は、従来のケーブルよりも細径・軽量で、カテゴリー6（Cat. 6）規格に対応した超細径LANケーブル「**ハイパーS コイル TPCC 6(S)**」を開発いたしました。

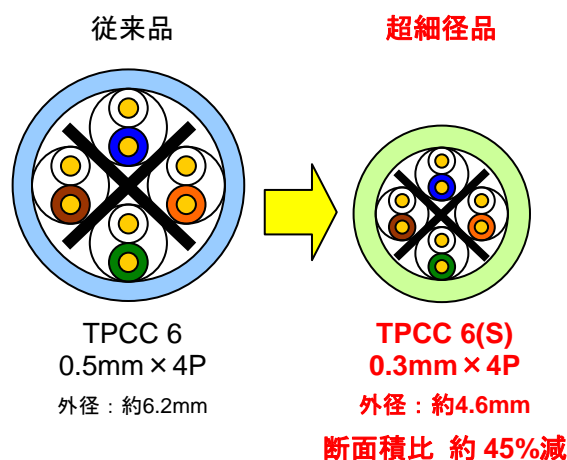
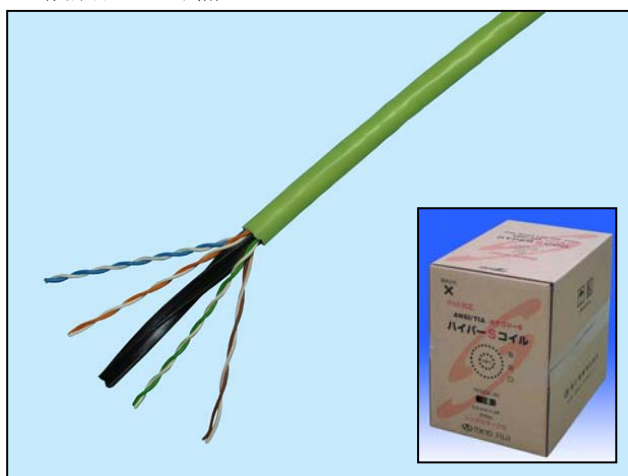
「ハイパーS コイル TPCC 6(S)」は、超細径LANケーブルシリーズとして2010年2月に販売を開始したCat. 5e対応の「スーパーS コイル TPCC 5(S)」に続くラインアップ製品として、カテゴリー6（Cat. 6）規格に対応するよう開発された業界初の超細径製品であり、2011年3月より本格的に販売を開始いたします。

### 新製品の特長

- ① ANSI/TIA-568-C.2で規定されているカテゴリー6（Cat. 6）規格に準拠。※1
- ② 従来品と比較して細径・軽量化（断面積比45%減、重量比46%減）、配線の省スペース化に貢献。
- ③ パワーオーバーイーサネット（PoE）に対応。（IEEE 802.3af）
- ④ Reellex II 梱包（200m/箱）を採用し、従来品と比較して梱包箱も小型化。（体積比55%減）※2
- ⑤ ケーブル被覆材料には、環境に優しい鉛フリーPVCを採用。

※1 （挿入損失：TIA規格の1.7倍以下 最大配線長：パーマネントリンク50m・パッチコードと接続したチャンネル60m）

※2 （従来品は300m/箱）



インターネット需要の増加に伴い、高速化・回線の増加が急速に進み、データセンターでの布設や既存配線への増設においても省スペース化が求められております。

また、近年では地球環境に対しての取組みが重視されている中、細径化することで従来のケーブルと比較して大幅に軽量化されており、超細径LANケーブルシリーズはRoHS指令に対応した環境にやさしい材料を使用しているため、さまざまな面から環境負荷を軽減することが出来ます。

このような背景から、超細径LANケーブルについてはユーザーの関心が高く本格的な需要拡大が見込まれるため、超細径を含めたTPCCシリーズで年間40億円の販売を目指しています。

今後も弊社は、LAN製品のラインアップ拡充に取り組んでまいります。

以上

この件に対するお問い合わせ

【広報関係】 昭和電線ホールディングス株式会社

経営企画部 IR・広報グループ

[担当 菅井] 03-5532-1911

【技術関係】 富士電線株式会社

生産本部 甲府工場 通信技術課

[担当 河田・亀井] 055-285-1211